

Microsoft Cloud で実現する "Do more with less (少ないリソース で最大の効果を発揮する)"

テクノロジーへの投資の価値を最大化する 7 つの方法

リーダーは、ビジネスの俊敏性を高め、生産性を向上させ、より多くの時間を重要なことに集中させるためのソリューションを求めています。急速に変化する世界において、マイクロソフト クラウドを活用して影響力を高め、コストを削減する方法をご紹介します。



ビジネス環境に影響を与える主なトレンド

- マクロ経済の不確実性の広がり
- 巧妙化の進むサイバー脅威
- 進化するハイブリッド ワークのニーズ
- 拡大する IT 境界
- 変化する顧客の期待
- 新たなデータ保護規制
- リソースの制約

01

包括的なセキュリティを実現する

Microsoft Security を活用して、すべてのユーザーを保護します。ギャップを解消し、変化の激しい世界でイノベーションと成長を実現するために必要な、簡素化された包括的保護と専門知識を得ることができます。

詳細情報 >



Microsoft 365 を利用すると、ポイントソリューションの寄せ集めを使用した場合と比較して



02

デジタルでつながった従業員を支援する

今日のあらゆる働き方に対応するクラウドファーストのプラットフォームである Microsoft 365 によって、IT 管理を簡素化し、コスト削減を実現します。

詳細情報 >

03

データと AI で価値を引き出す

ポイント ソリューションにつきものの統合による負担から脱却します。Azure は、ハイブリッドおよびマルチクラウド ソリューションをサポートする、安全で管理された統合データと AI プラットフォームを提供します。

詳細情報 >

Azure SQL Managed Instance は最大



で、他の競合製品と比較して90%安価です。³

04

アプリ エクスペリエンスをモダナイズする

回復性の高い Web およびモバイル エクスペリエンスを作成するための完全に管理されたプラットフォームである Azure App Service にソリューションを移行することで、迅速にモダナイズし、限られたリソースで効率化を実現します。

詳細情報 >

Azure App Service はオンプレミスソリューションと比較して、最大



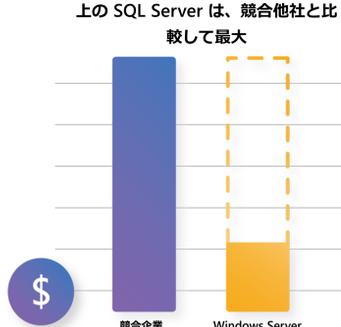
05

クラウドに移行して、投資を最適化する

クラウドからエッジまで、最も完全なテクノロジー スタックにより、価値創出にかかる時間を改善し、コスト削減を実現します。既存の投資を最大限に活用し、条件に基づいてイノベーションを行い、俊敏性、回復性、セキュリティを備えた Azure でワークロードを実行します。

詳細情報 >

Windows Server と Azure VM 上の SQL Server は、競合他社と比較して最大



PG&E 社と Cognizant 社は、Microsoft Power Platform を使用して



の削減に成功し、さらに 645,000 時間を削減できる見込みです。⁶

06

ビジネスを一歩先へ

Microsoft Power Platform を使用して、組織全体のすべての従業員を支援することで、より多くの技術的能力とコスト効率に優れた開発を実現します。

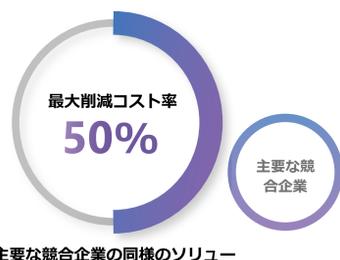
詳細情報 >

07

組織の機能を拡張する

Microsoft Dynamics 365 で、業務効率の向上と画期的なカスタマー エクスペリエンスを実現します。組織全体にわたり、人、データ、プロセスを結び付けます。

詳細情報 >



主要な競合企業の同様のソリューションと比較した場合。⁷

最も信頼できる包括的なクラウドを活用して、より多くの成果を達成する

デジタル トランスフォーメーションを超えて、デジタル パーセパンス (デジタルにおける忍耐力) に向けた、短期および長期の成功への投資を見据えたビジネス リーダーには、信頼できるテクノロジー パートナーが必要です。つまり、単発のソリューションから、有意義なビジネス成果をもたらす統合クラウドへと導くことができるパートナーです。マイクロソフトの業界をリードするソリューションを組み合わせることで、インテグレーション、スピード、セキュリティ、生産性をもたらします。それがマイクロソフト クラウドの力です。



「"Do more with less (少ないリソースで最大の効果を発揮する)" とは、テクノロジーを活用して組織全体でできることを強化することで、差別化を図り、レジリエンスを構築するということです」

— マイクロソフト、会長兼 CEO、Satya Nadella

¹ 一般公開されている他のベンダー ソリューションのおおよその価格と、マイクロソフトが設定する製品やサービスのオンライン価格/基本価格を基に計算したコスト削減率。

² Microsoft 365 のソリューションと比較した、ID とアクセス、コンテンツと生産性、チャットとコラボレーション、会議のためのポイント ソリューションの一般公開されたリスト価格に基づく。

³ 価格パフォーマンスは、2022 年 4 月にマイクロソフトによって委託され Principled Technologies によって実施された調査のデータに基づく。

⁴ Michael Delzer, KK Verma, Evan Chisholm, *Costs and Benefits of .NET Application Migration to the Cloud*, v2.0, Gigaom.com, 2022 年 4 月 12 日。

⁵ マイクロソフト、『Azure でコストを削減』、Microsoft.com, 2021 年 6 月 4 日。

⁶ 『Cognizant の導入事例』、Microsoft.com, 2022 年 9 月 1 日にアクセス。

⁷ Web サイトで公開されている Salesforce およびマイクロソフトの製品やサービスの米国向けに設定された価格に基づいたコスト削減率。マイクロソフト内部調査、2022 年 9 月。